

皆様、平素からお世話になっております。ENEOS 喜入基地です。常日頃から、当社の操業に深いご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も落ち着き、昨年来、国内外の各種イベント等が徐々に再開されるなか、当社におきましても、地域の皆様との交流の機会を増やせるよう取り組んでまいりました。これからも地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいりますので何卒よろしくお願いいたします。



喜入基地 地域貢献活動のご紹介

出張授業「ENEOSわくわく環境・科学教室」を実施

2月13日から2月16日にかけて、喜入地区の各小学校に出向き、「ENEOSわくわく環境・科学教室」を実施しました。

本教室では、私たちの生活で一番使用されているエネルギーである石油および次世代エネルギーである水素エネルギー等について授業を実施しました。児童の皆さんに水素エネルギーを使った燃料電池を理解してもらうため、水の電気分解の実験や燃料電池自動車（模型）の走行実験を実施しました。児童の皆さんは、水素と酸素から電気ができる仕組みや水素エネルギーを利用して走る燃料電池自動車（模型）に興味深々でした。

また、石油製品の1つであるパラフィンを使ったキャンドル作りも行いました。

本教室について、児童の皆さんからは、「石油製品が身近にたくさんあることを学んだ」「キャンドル作りが楽しかった」「水の電気分解の実験が面白かった」などの感想が寄せられました。



<好きな色をチョイス！>



<いずれも力作ぞろい！>



<質問に積極的に挙手する子供たち>



<水の電気分解実験に興味深々！>



<燃料電池自動車は動くかな？ワクワク>



喜入駅周辺の清掃活動を実施

2月27日、新入社員による清掃活動を実施しました。

これは、新入社員に地域貢献活動の意義等を学ばせる研修の一環として毎年実施しているもので、今年もJR喜入駅の周辺を清掃しました。



環境・安全への取り組み

「第20回石油・石油ガス備蓄業務改善活動発表会」に参加・「特別賞」を受賞



喜入基地において消防・防災・警備業務を担っている喜入基地防災センターが、「エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）」主催の石油・石油ガス備蓄業務改善活動発表会に参加しました。

本発表会は、全国各地から石油・石油ガス備蓄業務に携わる計19社21グループが参加し、各社で実施した業務効率化や安全性向上等に関する業務改善活動の取り組みを発表するものです。

喜入基地防災センターは、“ブロックバルブ操作の安全性向上及び省力化”をテーマに発表しました。厳正なる審査の結果、その独自性、アイデア性が評価され「第20回記念特別賞」を受賞しました。

(発行元)

〒891-0202 鹿児島市喜入中名町 2856 番 5 ☎ 099-345-1131

ENEOS喜入基地株式会社 総務部総務グループ 【担当】西尾、松久保

※本紙の次回発行は、2024年9月を予定しています。